

資料2

情報統合管理基盤導入事業の状況報告

第3回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会
場所:秋田市正庁
平成23年8月2日(火)

1 予算等について

あきたスマートシティ・プロジェクトの基本的システムとなる情報統合管理基盤を構築するとともに、5つの市有施設にエネルギーデータを収集するためのセンサーを設置するため、6月市議会定例会に補正予算案を提出し、可決された。

(1) 事業費

52,096千円(業務委託料 52,000千円、その他諸経費 96千円)

(2) センサー設置対象施設

- ① 秋田公立美術工芸短期大学
- ② 秋田市勤労者総合福祉センター(秋田テルサ)
- ③ 秋田市太平山自然学習センター(まんたらめ)
- ④ 秋田市中高年齢労働者福祉センター(サンライフ秋田)
- ⑤ 秋田市老人福祉センター

(3) その他

当初、エネルギー管理に加えて、上記5施設を含む9施設の資産台帳整備を想定していたが、予算査定の結果、今年度は当該部分については整備を見送ることとなった。今後、来年度以降の予算要求に向けて、関係部局との協議を継続していく。

2 事業内容の概要

【今年度】

対象とする5つの市有施設に、エネルギーデータをインターネット回線を通じて収集するためのセンサーを設置。併せて、クラウドサーバー上で基盤を運用するためのシステムを構築する。

【来年度】

4月の運用開始以降は、センサーを設置する5施設では、エネルギーデータの自動収集を通じ、リアルタイムで使用状況の把握が可能となる。また、基盤を通じたデータ解析によって効果的なエネルギー使用量の削減を図ることが可能となる。

その他の市有施設についても、改正省エネ法への対応を見据えて、手入力により電力、ガスなどのエネルギーデータを「見える化」することで、市有施設全体のエネルギー管理環境を整える。

【将来の活用】

企業投資の集積を図りながら、この基盤による社会インフラ情報(資産、エネルギー、防災、交通、地理等)の一元管理を通じて、災害への迅速な対応、施設利用の最適化や合理化、市民や観光客等との双方向の情報交流などの実現を目指す。

3 当面のスケジュール

8月上旬から、情報統合管理基盤構築業務委託に係る公募型プロポーザルの実施を予定している。当面のスケジュールは次のとおり

8月9日	・第1回審査委員会(実施要領等の確認) ・参加表明書提出に係る公告、実施要領の公表・配布
8月19日	・参加表明書の提出期限
8月23日	・第2回審査委員会(企画提案書の提出者の選定) ・選定結果の通知
9月20日	・提案書の提出期限
9月22日	・第3回審査委員会(ヒアリング・提案書の審査・特定) ・特定結果の通知
9月下旬	・契約締結
10~3月	・基盤構築・センサー設置工事